

2月25日の初日に、静岡新聞と中日新聞の取材を受けました。



**葵区 患者や家族の絵画、写真展示**

NPO法人県難病団体連絡協議会に加盟する17団体の患者による作品展が25日、静岡市葵区の県総合社会福祉会館で始まった「写真」。3月3日まで。

患者や患者の家族が手工芸品や絵画、書、陶芸などの力作を出品した。パーキンソン病の患者が手足の震えに苦労しながらもシャッターを押した写真など、作者の思いや制作の背景を記したコメントが添えられた作品もある。

作品展は2月最終日の「世界希少・難治性疾患の日」に合わせて年に1度開いている。

【静岡新聞 2月26日朝刊に掲載】



【中日新聞 2月26日朝刊に掲載】